



黄金に輝く令和、新時代へー

財政政再建を第一に

活力と魅力ある涌谷町の再生のために

明けましておめでとうござい
ます。

町民の皆さまには、健やかで輝
かしい新春をお迎えのことと、お
喜び申し上げます。

また、日頃から、町政の運営に
対し、温かいご支援、ご協力を賜り、
心からお礼申し上げます。

涌谷町の昨年を振り返りますと、
1月に財政非常事態宣言を発令し
たことを受けて多くの町民の皆さ
まが大きな不安を持たれたことと
存じます。このような状況を踏ま
えて、町の財政の立て直しを行う
ことが、私が最初に取り組むべき
ことと考え、5月に財政再建大綱
を、9月に財政再建計画を策定し、
財政の立て直しに軸足を置いた町
政運営に当たっているとところで
あります。

財政の立て直しについては、こ
れまでの基金に頼る財政構造から
の脱却を目指し、収入の確保や事
業の在り方、事業に係る経費を見
直し、令和2年度の当初予算編成
に反映してまいります。

今後、事業を見直しすることで、
将来に向けて持続可能な涌谷町を
築いてまいりますので、町民の皆
さまに、改めてご理解とご協力を
お願い申し上げます。

次に、開院後30年にわたって町
民はもとより、近隣市町の人々の
命と健康を守ってきた涌谷町国民
健康保険病院を、国が現在進める
地域包括ケアシステムや涌谷町に
おける地域医療の核として存続さ
せるべく、経営改善に取り組んで
いるところであります。涌谷町国
民健康保険病院の特性を十分に踏

涌谷町長

遠藤 釈雄

また、高度救急救命センターの特性を持つ大崎市民病院や石巻赤十字病院、民間の病院との連携を強固にし、町民の皆さんにとって、また地域医療になくはならない存在となるよう、病院スタッフの理解と協力の下、病院改革を進めてまいります。

また、財政再建を果たし、その先に涌谷町の未来を創り上げるためには、すばらしい人材を大切にし、育て上げる必要があります。地域からのまちづくりや地域づくりに対する貴重な提案に、町として素直に耳を傾け、これを積極的に活かしていこうとする環境がなければ何にもなりません。職員一人一人の力量を高め、最小の資源で最大の成果を生み出すための能力開発と適切な人事配置に努めつつ、涌谷町の担い手となる自治会組織やそれぞれの目的を持った地域活性化に係る団体について、「人材力」向上を積極的に支援してまいります。

そして、大橋信夫前町長の「町の活力の源は子どもである」とい

う思いに基づき、町民の皆さんが子どもを産みやすく、育てやすくするためのさまざまな政策についても、遺志を引き継ぎ、厳しい財政再建の中にあっても、若い世代が定住できる環境づくりを研究・検討し、充実させていく所存です。

さらに、涌谷町で安心して子育てをするためには、教育環境の充実が求められます。子どもたち一人一人のすばらしい個性を発現、発揮させるための教育は、涌谷町の未来を創るために非常に重要なものです。現在敬意を持ってお任せできる皆さまが教育委員会で活躍されており、そういった皆さまの教育にかける熱意を十分に展開できるように、涌谷町の子どもたちのために、共に取り組んでまいります。

また、「日本初の産金地」として涌谷町が旗振り役となって働きかけた「みちのくの金」の歴史と文化をテーマとする「みちのくGOLD浪漫―黄金の国ジパング、産金はじまりの地をたどる―」が、文化庁によって令和元年度の「日

本遺産」認定ストーリーの一つに選ばれました。現在、ストーリーを構成する岩手県平泉町、陸前高田市、宮城県気仙沼市、南三陸町とともに協議会を発足させ、これまで点の存在であった「みちのくの金」の歴史を、「日本唯一の黄金観光交流ルート」となるよう国内のみならず、東京オリンピック・パラリンピックや大阪万博の開催に向けて増え続けている外国人観光客の受入環境を整備してまいります。

新しい元号「令和」を迎えた新時代に、町民皆さまの笑顔と未来を守るため、山積する課題の一つ一つに丁寧に対応することで、計画に定める5カ年のうちに財政再建を果たし、活力と魅力ある涌谷町の再生に努めてまいりますので、町民皆さまの一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、本年が皆さまにとって希望に満ちた実り多き年となりますよう心からご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

12月15日執行
涌谷町議会議員一般選挙
開票結果

12月15日(日)に、任期満了に伴う涌谷町議会議員一般選挙の投票が、町内10カ所の投票所で行われました。即日開票の結果、新議員13人が選ばれましたので紹介します。(50音順 敬称略)

定数13議席に臨んだ今回の選挙には、14人が立候補しました。投票率は54.91%(前回65.61%)となりました。新議員の任期は、令和2年1月1日から4年間で

議会は傍聴できますので、より良い町づくりのため、皆さんの傍聴をお待ちしています。

日程などの詳細は、議会事務局にお問い合わせください。

▼選挙の問い合わせ先

涌谷町選挙管理委員会

☎ 43-2111

▼町議会の問い合わせ先

涌谷町議会事務局

☎ 43-2127



すずき ひでまさ
鈴木 英雅
(65才・長根区)



ささき としお
佐々木 敏雄
(66才・日向区)



おおとも けいいち
大友 啓一
(64才・小里区)



いとう まさよし
伊藤 雅一
(83才・脇区)



たけなか ひろみつ
竹中 弘光
(62才・9の3区)



ささき みさ子
佐々木 みさ子
(67才・上町区)



くろさわ あきら
黒澤 朗
(57才・7区)



いなば さだまさ
稲葉 定
(67才・猪岡区)



ひき つとむ
久 勉
(71才・6区)



すぎうら けんいち
杉浦 謙一
(50才・2の2区)



ごとう よういち
後藤 洋一
(69才・10区)



おおいずみ おさむ
大泉 治
(66才・2の2区)

涌谷町議会議員一般選挙結果

新議員13人の顔

【候補者別得票数】

	氏名	党派・新現元職の別・当選回数	得票数
当 選	黒澤 朗	無・新・初	756票
	佐々木 みさ子	無・現・2	671.571票
	鈴木 英雅	無・現・5	653票
	後藤 洋一	無・現・3	635票
	佐々木 敏雄	無・現・2	634.428票
	大泉 治	無・現・6	588票
	大友 啓一	無・現・3	536票
	杉浦 謙一	日本共産党・現・4	532票
	伊藤 雅一	無・現・4	508票
	涌澤 義和	無・新・初	473票
	竹中 弘光	無・現・2	447票
	久 勉	無・現・4	423票
稲葉 定	無・現・2	405票	
次 点	佐藤 徳彦	無・新	242票



わくさわ よしかず
涌澤 義和
(71才・下郡区)

【投票率】

	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率(%)	前回の 投票率
男	6,736人	3,688人	3,048人	54.75%	64.51%
女	7,127人	3,924人	3,203人	55.06%	66.64%
計	13,863人	7,612人	6,251人	54.91%	65.61%



町村監査功労者として全国町村監査委員協議会長表彰 遠藤要之助氏が表彰されました

10月31日(木)に、メルパルクホール東京で開催された町村監査功労者表彰式において、涌谷町代表監査委員の遠藤要之助氏が、多年にわたり町監査委員として職務に精励し地方自治の振興発展に貢献された功績が認められ、全国町村監査委員協議会会長から表彰されました。

遠藤要之助氏は、平成8年から平成11年までの間、議会選出で監査委員を務め、平成27年から現在に至るまで代表監査委員を務めています。



交通安全功労者として宮城県知事から褒状 熊谷かち江氏に褒状が贈られました

11月19日(火)に、栗原市で開催された第50回宮城県交通安全県民大会において、涌谷町婦人防火交通安全クラブ連合会会長の熊谷かち江氏に、交通安全功労者として宮城県知事から褒状が贈られました。

熊谷かち江氏は、昭和60年に涌谷町婦人防火クラブ連合会役員となり、平成19年から会長に就任され、現在に至るまで、長年にわたって涌谷町の交通安全啓発活動に尽力されています。



交通安全ポスター作文コンクールで宮城県警察本部長賞 藤村穂薫さんが表彰されました

令和元年度交通安全ポスター作文コンクールにおいて、籠岳白山小学校6年生の藤村穂薫さんが、ポスター小学校5年～6年生の部で宮城県警察本部長賞を受賞し、11月19日(火)に栗原市で開催された第50回宮城県交通安全県民大会で表彰されました。

作品は社会問題となっている「あおり運転」をテーマにしており、ドライバーに対して思いやりのある運転を呼びかける気持ちがよく表現されています。



伝統芸能を保存継承する活動として奨励 古式獅子舞保存会に奨励金を贈呈

11月15日(金)に、公益財団法人日本教育公務員弘済会宮城支部から古式獅子舞保存会に奨励金の目録が贈呈されました。

この奨励金は、教育の向上発展に重要で特色ある研究や継続的な活動に対して奨励し助成されています。

古式獅子舞は町指定無形民俗文化財となっている伝統芸能であり、今後の保存と継承を進めていくため、道具や衣装の補修・新調を行っていく予定です。



野菜をあと100g食べようベジプラス 健康推進員協議会が食育をPR

11月26日(火)にイオンスーパーセンター涌谷店において、健康推進協議会の皆さんがブースを出店し、買い物に訪れる皆さんに、一日の食事に不足しがちな野菜をあと100g追加する「ベジプラス」と、あと3g減塩する「塩eco」をPRしました。

1日に必要な350gの野菜が実際にどれくらいの量を計る体験や減塩につながる出汁と塩分量が少ないエコ塩のノベルティ、減塩レシピの配布、食育の取り組み紹介パネルの展示が行われました。



わくやでワクワク♪第2弾開催に約2千人が来場 わくわくマルシェを開催しました

11月17日(日)に涌谷公民館において、子育て世代を対象とした手芸作品やネイルアート、アロマハンドセラピーなどが一堂に会する「わくわくマルシェ」が、涌谷町地域おこし協力隊の湯浅隊員や町民の後藤のり子さん、櫻井あいさん、石巻市の後藤和江さんによる実行委員会によって開催されました。町内外から多数の手作りアクセサリーや雑貨をはじめ、人気のパン屋さんなど36ブースが出店。開場前から駐車場が一杯になるほど大盛況でした。



城山の金さんの徒然日誌 地域おこし協力隊の丹治隊員が卒業

涌谷町地域おこし協力隊の丹治奈緒子隊員が、11月30日(土)をもって平成28年12月からの3年間の任期を満了し卒業された。これまで涌谷町の「食」を切り口として、商品開発やイベント開催など、地域の生産者の皆さんと連携をとりながら多方面に活動してきた丹治隊員じゃが、今後も涌谷町に定住するとともに、11月27日(水)に設立した一般社団法人AuBlessを母体に、引き続き涌谷町を「食」の分野から盛り上げてくださることだろう。

子育て支援サークル・おひさまスマイル活動報告

簡単セルフケア講座を開催

11月27日(水)にゆうらいふで『簡単セルフケア講座』を開催しました。講師はおひさまスマイルスタッフでもあるリラクゼーションサロン「癒しこのゆびとまれ」の佐藤さやかさん。

楽しみながらできるストレッチの他、息使いのポイントや耳ツボの説明もしていただき、綿棒を使ったセルフケアの方法を学び、一人ずつ耳つぼ(神門のツボ)を押していただきました。

いつでもどこでも手軽にできるストレッチの方法や耳つぼを楽しく学ぶことができました。



PickUp!

くらしの情報

Information



善意をありがとう

▼ふるさと納税として(11月分)

全国の238人の皆さま

402万6千円

▼台風災害支援型ふるさと納税(11月分)

全国の99人の皆さま

85万5千円

▼台風災害見舞金

涌谷ライオンズクラブ会

長柴興章さま 10万円

わくわくマルシェ実行委員

一同さま 2万690円

株式会社エコサーブ 代表

取締役齋藤信さま 50万円

宮城県市町村職員退職手当

組合さま 10万円

▼財政再建の一助として

森太秀さま 1万5千円

高橋孝子さま 1万円

相澤司枝さま 1万円

▼国保病院運営の一助として

涌谷地域づくり委員会

会長 浅野邦夫さま 令和元年

産新米15kg

▼医療福祉センター施設管理の一助として

有限会社大地環境企画さま

エンジンプロワー1台

▼児童館運営の一助として

株式会社カトヨシ商事メル

ヘンワールド涌谷店さま

お菓子4箱

▼問い合わせ先

総務課 ☎43-2111

年金生活者支援給付金の手続きをお忘れなく

令和元年10月から始まった

年金生活者支援給付金では、

日本年金機構から該当者に請

求手続きの案内を9月以降に

送付しています。手続きが遅

れると給付金を受け取れない

場合があります。早めに請求

書を提出してください。

案内が届いていない場合で

も、世帯構成などが変更とな

った場合など受給できる可

能性があります。

また、日本年金機構や厚生

労働省などの職員を名乗る者

から、口座番号などの確認と

いう不審な電話がかかってき

た事例が報告されています。

日本年金機構や厚生労働省で

は電話で口座番号、暗証番号、

マイナンバーなどを聞くこと

はありません。

詳細は、給付金専用ダイヤ

ルまたは年金事務所にお問

い合わせください。

▼問い合わせ先

年金生活者支援給付金専用ダ

イヤル ☎0570-051

4092

古川年金事務所

☎43-2100

新成人の皆さんへ20歳になったら国民年金

日本国内にお住まいの20歳

以上60歳未満の人は、国民年

金への加入が法律で義務付け

られています。20歳になつた

ら、忘れずに国民年金の加入

手続きをしましょう。

【国民年金のポイント】

▼将来の大きな支えに

老齢基礎年金が受け取れる

一生涯の保証です。基礎年金

の半分は国(税金)から支払わ

れています。

▼万が一の障害や遺族を保証

国民年金加入中の病気やけ

がで、一定の障害状態にある

間は、障害基礎年金を受け取

れます。加入者が死亡した場

合、その加入者によって生計

を維持されていた遺族(子の

ある配偶者)や「子」が条件

を満たせば遺族基礎年金を受

け取れます。

【学生納付特例制度と若年者猶予制度】

▼学生納付特例制度

学生は、一般的に所得が少

ないため、本人の所得が一定

額以下の場合、国民年金保険

料の納付が猶予されます。

また、学生ではない50歳未

満の人で、本人および配偶者

の所得が一定額以下の場合に、

国民年金保険料の納付が猶予

されます。

詳細は、左記にお問い合わせ

ください。

▼問い合わせ先

古川年金事務所国民年金課

☎23-11200

町民生活課町民生活班

☎44-12898

償却資産の申告はお忘れなく

工場や商店、農業などの事

業経営に用いる機械・器具・

備品などを償却資産といい、

土地や家屋のように固定資産

税の課税対象となります。対

象の資産は、所得税・法人税

で必要経費や損金に算入され

るべきもので、対応年数が経

過した資産も含まれます。

また、遊休地や家屋の屋上

スペース、屋根などに設置し

た太陽光発電設備も償却資産

に該当します。なお、家屋の

屋根材や10kw未満の太陽光発

電設備で個人利用を主な目的

としたものは除きます。

所有者は、毎年1月1日現

在の資産状況を1月31日まで

に市町村長に報告しなければ

なりません。申告用紙は昨年

度申告があつた人に送付して

いますが、用紙が足りない場

合や新たに申告する場合はご

連絡ください。

なお、償却資産申告書には、

マイナンバー(個人番号)また

は法人番号)の記載が必要で

すので、申告書に記入してく

ださい。

▼問い合わせ先

税務課税務班 ☎43-21114

